

DEI委員会 D E I 勉強会 開催報告

1. 開催概要

- 日時 : 2025/12/12 (金) 19:00~21:00
- 場所 : オンライン(Zoom)
- 参加者 : DEI委員会委員・委員補佐 計12名

2. 内容

(1) D E I 推進宣言の情報共有

D E I 委員会の会員向けHPにて掲載している情報を改めて共有し、宣言検討のプロセスでパブコメを行っていることも紹介した。

資料：日本技術士会DEI推進宣言（会員の方向け）

https://www.engineer.or.jp/members/c_cmt/dei/topics/010/010905.html

- 日本技術士会DEI推進宣言
- (仮称) 技術士DEI推進宣言(案)への会員意見とその対応
- 日本技術士会DEI推進宣言(参考資料)
- 建通新聞東京記事(2025年4月16日付)
- 日本技術士会DEI推進宣言リーフレット

(2) 共通課題と解決による効果(「→」以下)の整理

- 安心して過ごせる場所、心理的安全性の確保が必要。
→ コミュニケーションも自然と広がり、会員の母数が増えていくきっかけにもなる。
- 参加の動機付けが欲しい。 例：D E I フォーラム
→ 倫理のC P Dであることを周知することで参加者拡大。
- D E I を分かりやすく伝える良いツールが必要。 例：ショート動画
→ 短い時間で多くの情報を見せることが可能。
- 分かりやすい例えがあると良い。
例：多様性、包摂性(Inclusion)をチャンプルーに例え、「チャンプルーは色々な具材が入っておいしくなる」といえば
→ イメージできやすくなる。



- D E I に取り組むことによるメリットが見いだせると良い。D E I 委員会からD E I の目指す姿を示し、浸透させていくのが重要。
→ マイノリティの方もいきいきと暮らせる社会の仕組みにもつながってくる。

今後の進め方

勉強会の結果を各小委員会(第一・第二・広報)に持ち帰り、2月末を目標に課題をまとめていく。その後、4月にD E I 委員会全体のディスカッション(委員会の機会を活用)、5月にアクションプランの素案を形作っていきたい(幹事会の機会を活用)。

以上